

中学校生徒意見発表会

1月8日(金)に、ルネこだいら大ホールで開催され、市立中学校8校の代表生徒が、それぞれの考えを自分の言葉で堂々と発表しました。また、当番校の小平第三中学校生徒会が、意見発表会のサブタイトル「つなげ未来へ ぼくらの思い」

の考案やポスター原画作成のほか、当日の司会、舞台運営、学校紹介を行い、発表会の運営に多大な貢献をしてくれました。発表文集は、小平市ホームページからご覧いただけます。

〔地域学習支援課〕



小・中学校の健康診断の検査項目の変更

小・中学校の健康診断の検査項目を定める国の規則が改正され、平成28年度から検査項目が変わります。そのため、これまで行ってきた「座高の測定」と「寄生虫卵検査」は、今後は行われなくなります。

なお、平成28年度から新たに「四肢の状態の検査」が行われます。

「四肢の状態の検査」とは、両腕両足の形態や発育を診るとともに、背骨・胸・関節・骨などの運動器の疾病や異常の発見を目的とするものです。学校から、事前に「運動器検査保健調査票」が配られます。ご家庭でお子さんの様子を記入して、学校に提出してください。保護者の皆さんのご協力をお願いします。

問合せ 学務課 ☎042(346)9571

中学生「税についての作文」・「税の標語」 入選者発表

多摩武蔵納税貯蓄組合連合会、東村山間税会、東村山税務署では、中学生に税への関心を深めてもらうために、毎年、税についての作文、標語を募集しています。昨年12月11日(金)に、健康センターで表彰式が行われました。市内の中学校に通う生徒の多くの作品の中から、表のとおり、税の作文は16人の入選と1校への感謝状の授与、税の標語は13人の入賞が決定しました。

賞名	学校名	氏名
小平市長賞	小平第四中学校	赤松 廉規
小平市教育委員会賞	創価中学校	滝沢 理華
小平市租税教育推進協議会会長賞	花小金井南中学校	石渡 遥也
東京都立川郡税務所長賞	上水中学校	岡本 理咲
東京国税局長賞	小平第五中学校	平山 凱大
多摩武蔵納税貯蓄組合連合会会長賞	小平第五中学校	前田 春佳
多摩武蔵納税貯蓄組合連合会優秀賞	小平第一中学校	高嶋 杏
	小平第二中学校	河野麻理菜
	小平第二中学校	吉田 翔太
	小平第三中学校	西野 結月
	小平第四中学校	松原 大地
	小平第六中学校	横山 案
一般社団法人東村山青色申告会会長賞	花小金井南中学校	阿部 風
公益社団法人東村山法人会会長賞	白梅学園清修中学校	岸原 汐里
東京税理士会東村山支部長賞	花小金井南中学校	三戸見麗奈

作文募集についての協力が特に顕著な中学校に対する感謝状

賞名	学校名
多摩武蔵納税貯蓄組合連合会学校感謝状	花小金井南中学校

税の標語 入選者 (敬称略)

賞名	学校名	氏名
小平市長賞	小平第三中学校	河村 愛奈
東村山税務署長賞	小平第二中学校	野澤 忠永
小平市商工会長賞	小平第四中学校	相澤 幸志
東村山間税会会長賞	創価中学校	宮崎 博志
全国間税会総連合会入選	小平第六中学校	田中 大樹
	花小金井南中学校	小玉 侑奈
東京国税局間税会連合会入選	白梅学園清修中学校	稲葉真梨愛
	小平第五中学校	澤村 尚樹
一般社団法人東村山青色申告会会長賞	小平第六中学校	阿部心夕妃
	花小金井南中学校	高柳 朗人
一般社団法人東村山青色申告会会長賞	上水中学校	橋本 菜月
公益社団法人東村山法人会会長賞	小平第三中学校	渡邊 茉莉
東京税理士会東村山支部長賞	小平第一中学校	佐藤 由依

平成28年度 就学援助のご案内

経済的な理由で学校給食費や学用品費などの支払いにお困りの方に対して、就学援助を行っています。対象 市内在住の公立小・中学校に在学する児童・生徒の保護者で、次のいずれかに該当する方

- ▽世帯の所得が基準額以下である
- ▽児童扶養手当(児童育成手当とは別の制度)の支給を受けている
- ▽生活保護を受けている(生活保護費で支給されない部分のみの援助)
- ▽特別な事情があり、教育費で困っている

援助の内容

- ▽学用品費・通学用品費
- ▽学校給食費
- ▽校外活動費(遠足・移動教室など)
- ▽修学旅行費
- ▽新入学児童・生徒学用品費
- ▽卒業アルバム・文集代
- ▽体育実技用具費(柔道着など)
- ▽医療費(学校保健安全法第24条に基づく疾病の治療のみ)
- ▽通学費(通学距離が長距離の場合のみ)

申込み 申請書(市内の公立小・中学校または学務課で配布)に必要な事項を記入し、所得を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、課税・非課税証明書など)を添えて在籍する学校へ提出してください。

※市外の公立小・中学校に在籍している場合は、学務課に提出してください。 ※申請は随時受け付けていますが、4月分からの援助を希望する場合は、4月15日(金)までに申請してください。

※生活保護を受けている方は、申請書の代わりに、学校から渡される委任状を提出してください。 問合せ 学務課 ☎042(346)9570

子ども110番のいえをご存知ですか?

小平市では、警察署、青少年対策地区委員会、PTA、事業所などと協力し、「子ども110番のいえ」を一般家庭やお店など千7百か所以上で開設しています。

・知らない人に追いかけられたとき
・知らない自動車や自転車がついてきたとき
・痴漢や変質者に出会ったとき
・そのほか、身に危険を感じたとき

・知らない人に追いかけられたとき
・知らない自動車や自転車がついてきたとき
・痴漢や変質者に出会ったとき
・そのほか、身に危険を感じたとき

どこでわかるの
一般家庭やお店の入口付近の目立つ場所に「子ども110番のいえ」のプレートが貼ってあります。
どんなときに利用するの
知らない人にしつこく話しかけられて不安を感じたとき

協力のお願い
各地区の青少年対策地区委員会やPTAが、協力者の拡大に取り組んでいます。



ダンスフェスティバル

第12回 小平よさこいスクールダンスフェスティバル in 2016

◆1月16日(土)ルネこだいら大ホール

「小平よさこい」は、地域の幼児・小学生から社会人まで、幅広い年齢層に親しまれており、今回は21チームが出場しました。当日は出演者907人を含めて1,635人が集い、日頃の練習の成果を披露する小学生の姿や、大学生のキラキラあるダンスに、温かい声援が送られました。エンディングでは、舞台・客席がひとつになって盛り上がりました。



第9回 多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル

◆2月28日(日)ルネこだいら大ホール

多摩北部都市広域行政圏(多摩六都)域内の高校から、14校30チームが出場し、出演者490人を含めて1,800人以上が、会場を訪れました。各チームのパワフルなステージに会場は大いに盛り上がり、高校生たちが自ら企画したエンディングでは、出場した全校から参加があり、大迫力のダンスが繰り広げられました。当日は、受付や会場整理なども、参加した高校生たちが行いました。



問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834

小平市の児童・生徒が自転車を安全に活用するために(協議会の実施アンケート結果を踏まえて)

1 現状とこれまでの経緯

小平市立学校では、学校の教育活動中の自転車活用については原則禁止としています。その一方で、保護者や市民の方から休日の部活動時における自転車の活用などについて、見直しを求める声をいただくことがありました。そこで、年に1回、協議会を設定し、学校関係者や保護者、地域、関係機関(※1)の代表者で、部活動時における自転車活用と児童・生徒の安全な自転車活用について話し合ってきました。また、自転車の活用の実態を踏まえた協議になるよう平成27年3月には、アンケート調査を行いました。

3 これからの安全な自転車活用に向けて

各学校ではこれまで、「自転車安全利用五則」(警視庁交通総務課を用いた交通安全指導や自転車シミュレーターを活用したもの、スクエアドストリート方式(※2)による交通安全教室を開催するなど、さまざまな機会を捉えて交通安全指導を行ってまいりました。今回の調査では、「歩道を通るとき、車道寄りを徐行」「信号遵守、一時停止、安全確認」などについて、「よく守っている」と回答した生徒がほとんどで、交通ルールを守ろうとする意識の高さが見られます。その一方、自転車の定期的な点検やヘルメットの着用、夜間でも目立つ服装で安全に配慮することについては、「できていない」と回答した生徒が多く見られました。

調査対象は抽出した中学校3校の部活動顧問、部活動に所属している1・2年生(調査対象時)および保護者です。

2 部活動生徒等の自転車活用に関する調査結果

校外へ移動する際の自転車活用について、「必要である」と回答した割合は、生徒の約58%、顧問の約34%でした。保護者は約半数ずつの回答でした。

「必要である」と回答した理由は、「交通費がかからないから」が最も多く、次いで自転車の利便性を求めるものが多いことが分かりました。「必要ではない」と回答した理由は、「安全性が確保されないから」と「決まりだから」が多く、その他として、「自転車事故が増加している中、活用禁止を解除する必要はない」「一人一人で行くときはルールを守っているが、集団で行動すると先

に行く生徒に遅れないようにルールやマナーが守れないこともある」と不安を訴える意見がありました。

※1 関係機関とは、小平市、小平警察署、小平市体育協会などです。
※2 スクエアドストリート方式とは、プロのスタントマンが実物の自動車や自転車を使用して交通事故を再現し、注意を喚起する方法です。